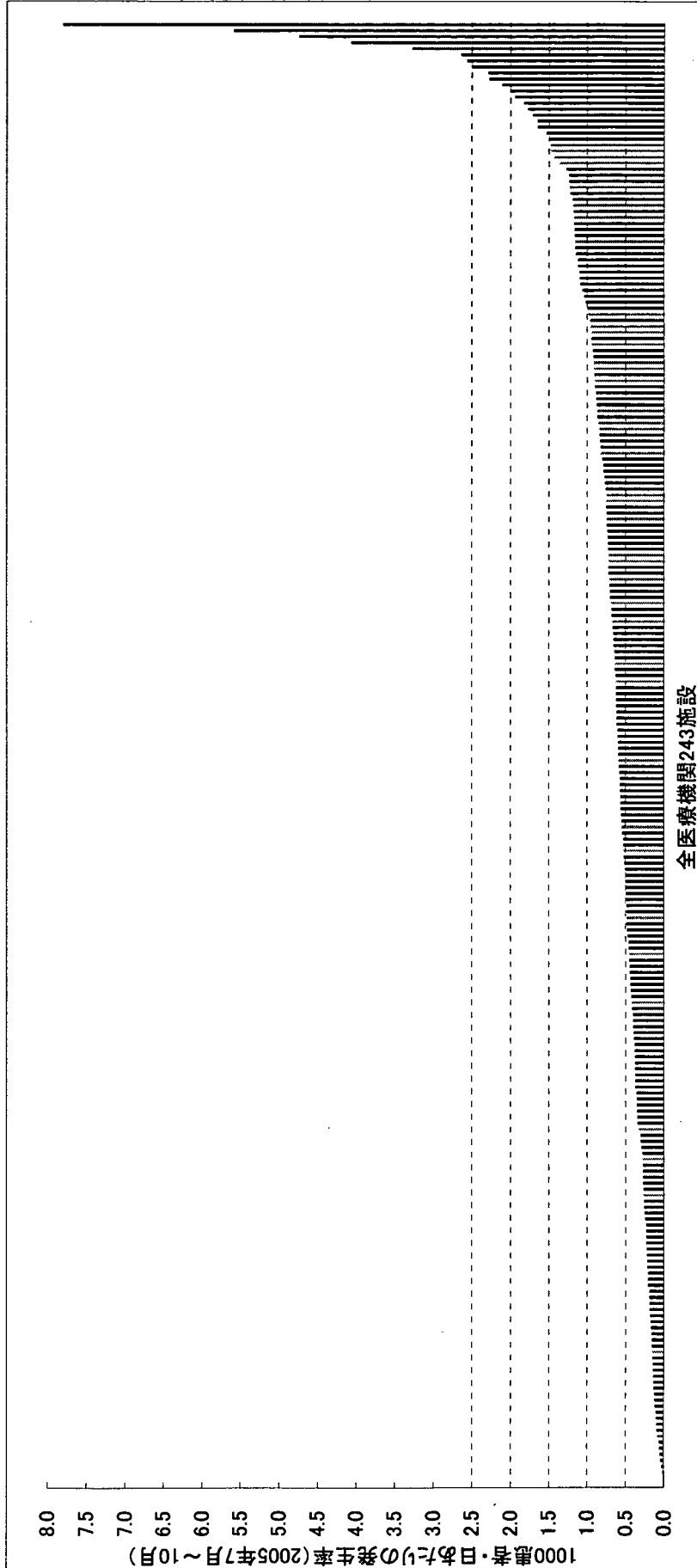


入院後に発症した敗血症の発生率(15歳以上)(N = 7,136)

分類名	対象	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル									
						5	10	25	50	75	90	95			
入院後に発症した敗血症	入院後に発症した敗血症の発生率(15歳以上)[全施設]	0.75	0.82	0.00	7.81	0.10	0.16	0.34	0.60	0.89	1.26	1.93			
	入院後に発症した敗血症の発生率(15歳以上)[特定機能病院]	0.14	0.38	0.00	3.27	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.72	0.94			
	入院後に発症した敗血症の発生率(15歳以上)[その他の参加病院]	0.61	0.84	0.00	7.81	0.00	0.00	0.14	0.45	0.74	1.17	1.82			



【図の説明】

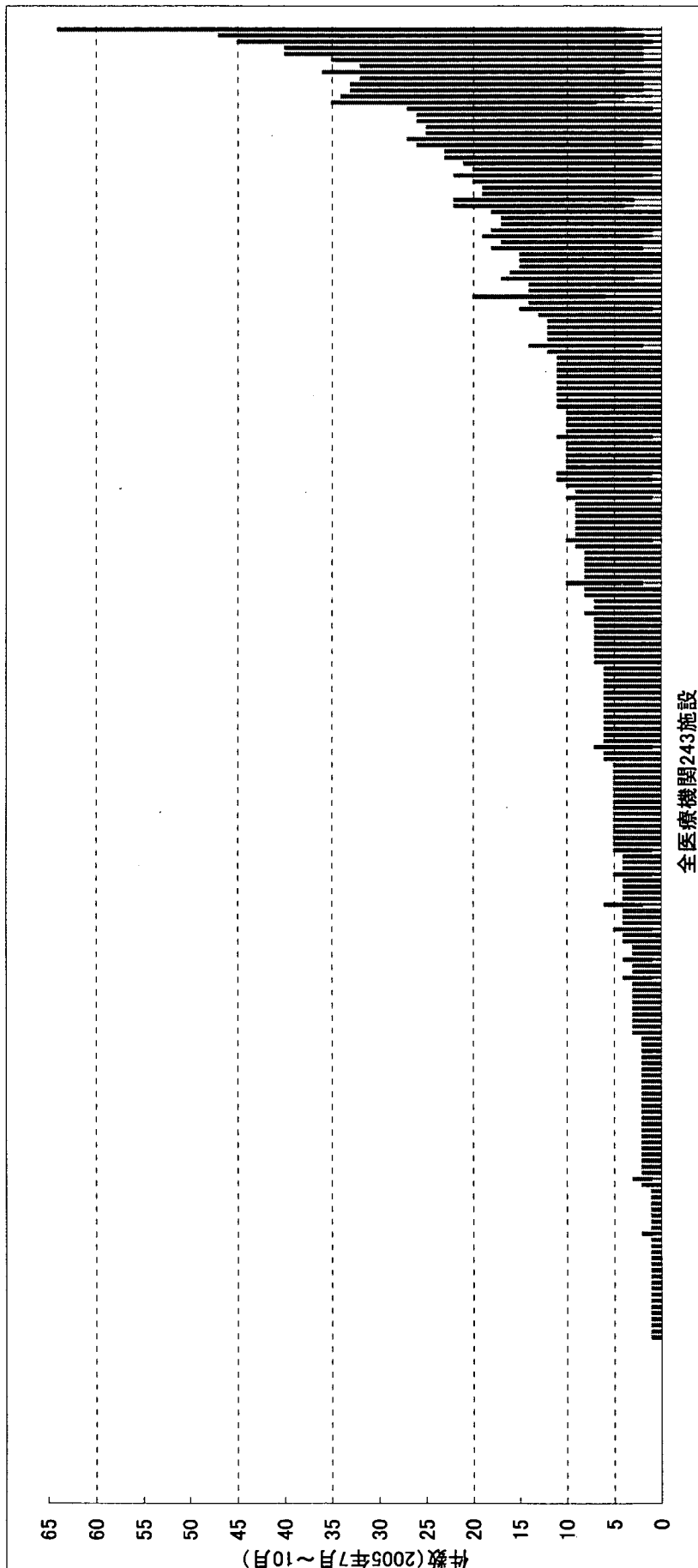
発生率を1000患者・日あたりで示す  
 : 特定機能病院  
 : その他の参加病院

【コメント】

・15歳以上の入院後に発症した敗血症の発生率は、15歳未満の発生率と比較すると低い傾向があった。

### 入院後に発症した播種性血管内凝固症候群(DIC)の件数

分類名	パーセンタイル											
	発症件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
入院後に発症した播種性血管内凝固症候群(DIC)	2,093	8.6	9.9	0	64	0	0	2	6	11	22	31
入院後に発症したDICの件数(15歳以上)	2,011	8.3	9.3	0	60	0	0	2	5	11	20	28
入院後に発症したDICの件数(1~14歳)	45	0.2	0.6	0	6	0	0	0	0	0	1	1
入院後に発症したDICの件数(乳児)	37	0.2	0.6	0	4	0	0	0	0	0	0	1



【図の説明】

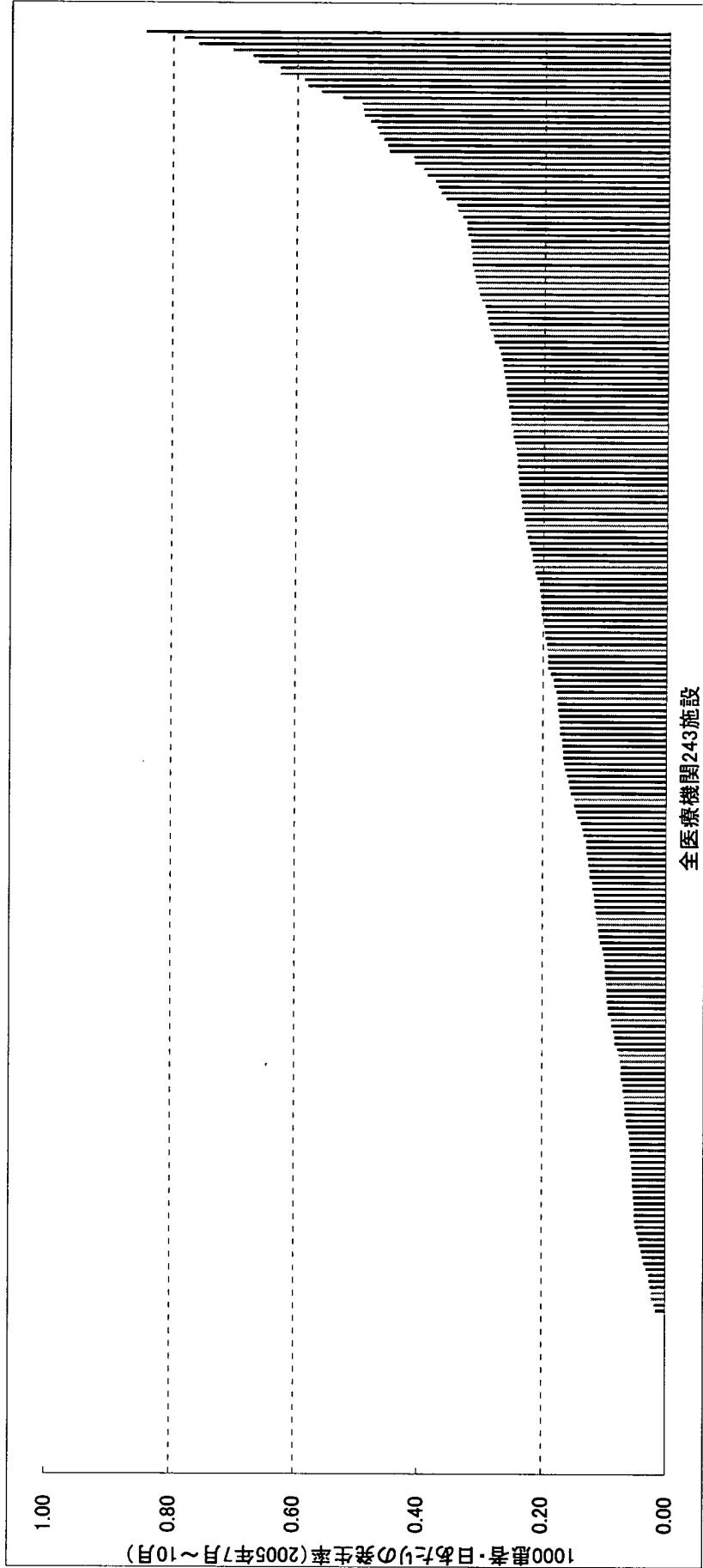
「入院後合併症」が『DIC』(ICD10コード:P60\$/ O723/ O081/ D65のいずれか)であり、かつ「入院時併存症」と「入院の契機となった傷病名」が『DIC』でない症例数  
 ■:入院後に発症したDICの症例数(乳児) ■:入院後に発症したDIC(1~14歳) □:入院後に発症したDIC(15歳以上)

【コメント】

- ・入院後に発症した播種性血管内凝固症候群(DIC)の症例数1例以上の医療機関(243施設中216施設)
- ・入院後に発症した播種性血管内凝固症候群(DIC)の件数は、主病名がDICである件数よりも多かった。

入院後に発症した播種性血管内凝固症候群(DIC)の発生率(15歳以上)(N = 2,011)

分類名	対象	ハーゼンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
入院後に発症したDIC(15歳以上)	入院後に発症したDICの発生率(15歳以上)(全施設)	0.19	0.16	0.00	0.84	0.00	0.00	0.07	0.17	0.26	0.39	0.49
	入院後に発症したDICの発生率(15歳以上)(特定機能病院)	0.05	0.12	0.00	0.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.24	0.32
	入院後に発症したDICの発生率(15歳以上)(その他の参加病院)	0.14	0.16	0.00	0.84	0.00	0.00	0.00	0.10	0.22	0.32	0.46



【図の説明】

発生率を1000患者・日あたりで示す

■ : 特定機能病院

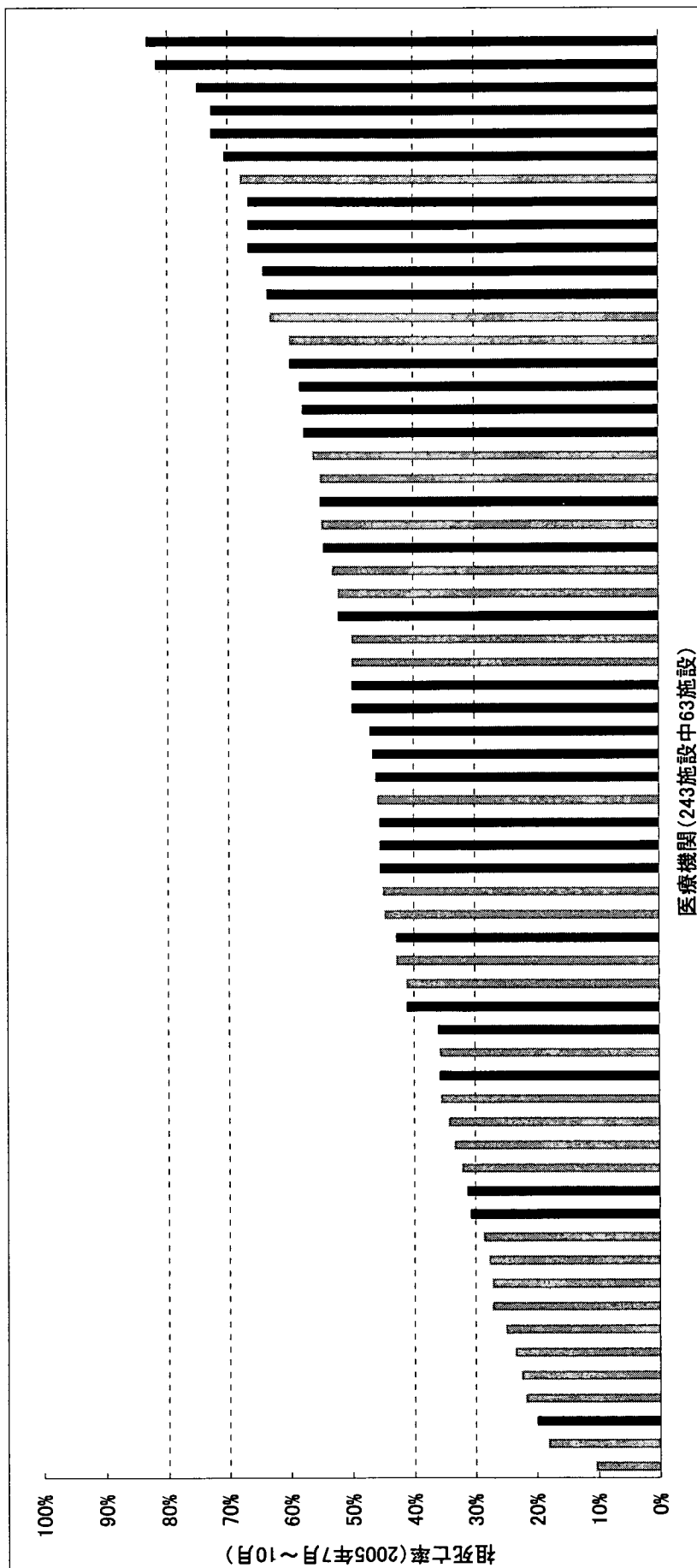
▨ : その他の参加病院

【コメント】

・15歳以上の入院後に発症したDICの発生率は、特定機能病院で高い傾向にあった。

### 入院後に発症したDICにおける死亡率(15歳以上) (N = 578)

分類名	対象	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル									
						5	10	25	50	75	90	95			
入院後に発症したDIC(15歳以上)	入院後に発症したDICの死亡率(15歳以上)[全施設]	14%	23%	0%	83%	0%	0%	0%	0%	27%	0%	27%	55%	64%	
	入院後に発症したDICの死亡率(15歳以上)[特定機能病院]	40%	15%	11%	68%	20%	23%	27%	38%	52%	57%	62%	78%		
	入院後に発症したDICの死亡率(15歳以上)[その他の参加病院]	54%	15%	20%	83%	31%	36%	45%	55%	67%	73%	78%			



医療機関(243施設中63施設)

【図の説明】

症例数上位25%(11例以上)の施設を解析対象とした

■: 特定機能病院

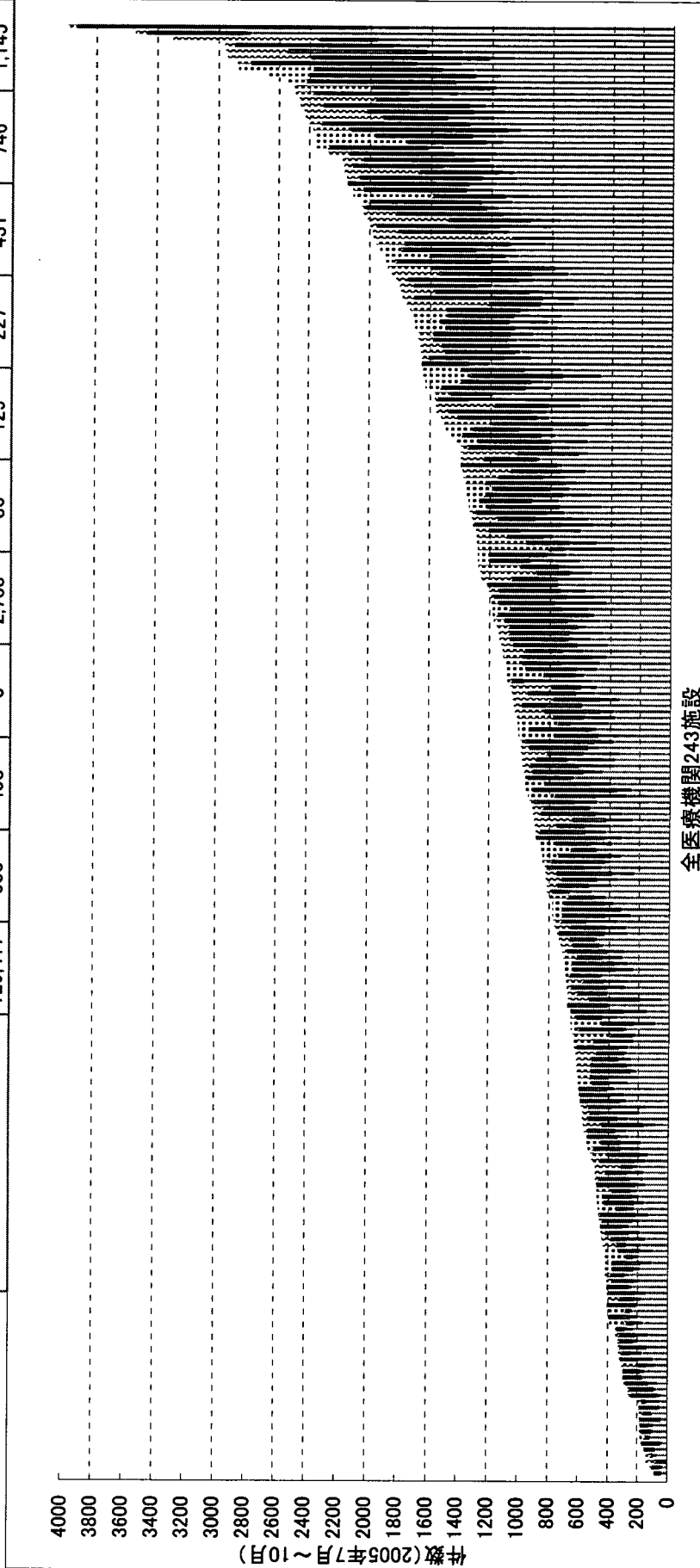
■: その他の参加病院

【コメント】

- ・粗死亡率(死亡割合)であるため、患者リスクなどを考慮していない。
- ・15歳以上の入院後に発症したDICの粗死亡率は、その他の参加病院で高い傾向にあった。

麻酔件数とその内訳(全身麻酔／硬膜外・脊椎麻酔／局所麻酔／その他の麻酔)

分類名 麻酔	対象	ハーセンタイル											
		全症例数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
	全麻酔数	275,792	1,135	735	2	3,992	187	350	575	989	1,601	2,165	2,467
	その他の麻酔の症例数(静脈麻酔を含む)	31,622	130	146	0	970	3	10	39	84	158	302	465
	局所麻酔の症例数	83,018	342	257	0	1,888	53	91	163	279	464	681	813
	硬膜外麻酔／脊椎麻酔の症例数	31,735	131	101	0	795	12	19	54	118	181	256	312
	全身麻酔の症例数(局所麻酔併用を含む)	129,417	533	408	0	2,788	80	129	227	431	746	1,145	1,217



全医療機関243施設

【図の説明】

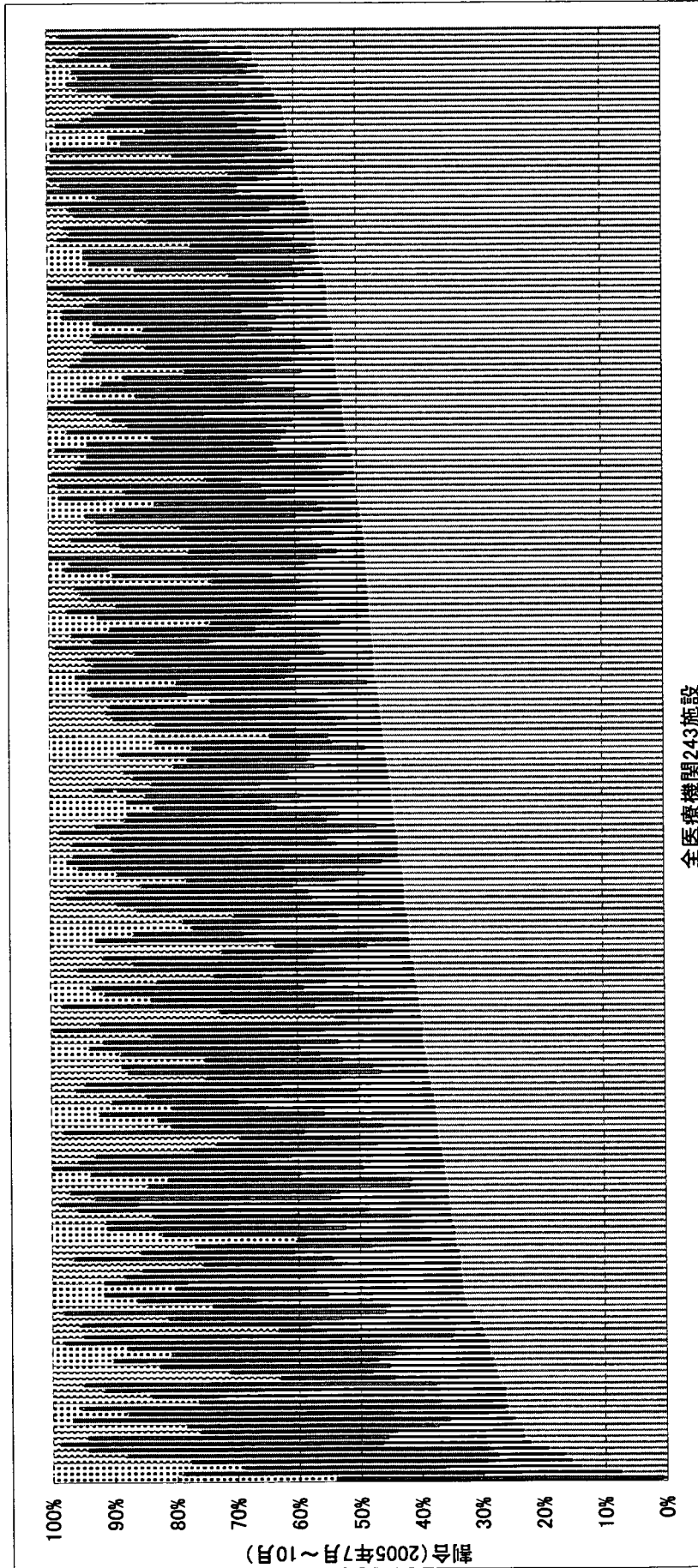
- : 全身麻酔の症例数(局所麻酔併用を含む)
- : 局所麻酔の症例数
- : 硬膜外麻酔／脊椎麻酔の症例数
- : その他の麻酔の症例数(静脈麻酔を含む)

【コメント】

- ・件数1件以上の医療機関は141施設(全体の99%)において見られた。
- ・全身麻酔の件数は施設間でばらつきが見られた。また、約半数の症例で全身麻酔を施行していた。

全ての麻酔施行症例に全身麻酔(局所麻酔併用を含む)が占める割合(N=275,792)

分類名	対象	パーセンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
麻酔	全麻酔施行症例にその他の麻酔が占める割合	12%	9%	0%	46%	1%	2%	5%	9%	16%	25%	29%
	全麻酔施行症例に局所麻酔が占める割合	31%	12%	0%	69%	13%	17%	23%	30%	38%	44%	51%
	全麻酔施行症例に硬膜外麻酔あるいは脊髄麻酔が占める割合	13%	9%	0%	51%	2%	3%	7%	12%	17%	24%	27%
	全麻酔施行症例に全身麻酔(局所麻酔併用を含む)が占める割合	45%	12%	0%	100%	26%	30%	37%	46%	53%	59%	62%



全医療機関243施設

【図の説明】

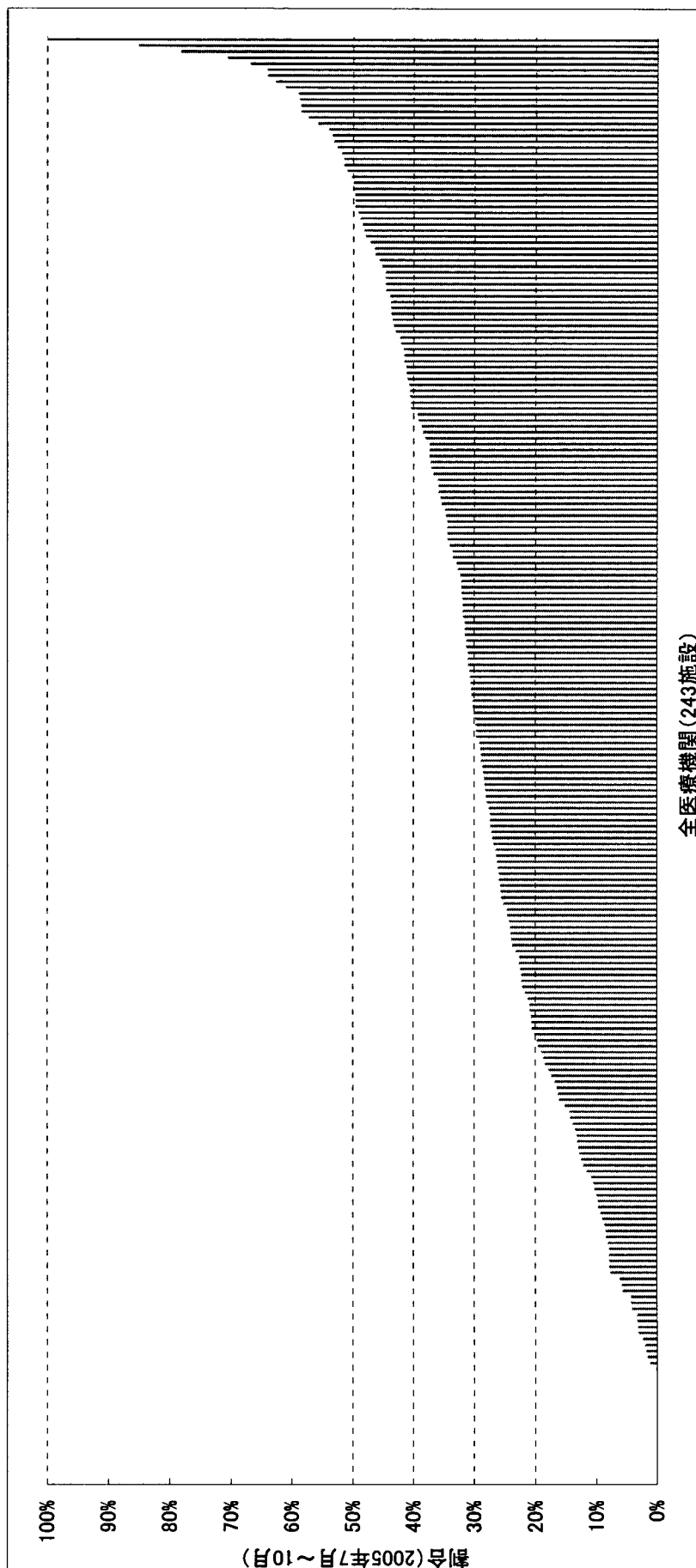
- : 全麻酔の症例数(局所麻酔併用を含む)
- : 局所麻酔の症例数
- : 硬膜外麻酔/脊髄麻酔の症例数
- ▨ : その他の麻酔の症例数(静脈麻酔を含む)

【コメント】

- ・件数1件以上の医療機関は、全体の99%(141施設)において見られた。
- ・全身麻酔の割合や硬膜外麻酔/脊髄麻酔の割合には、施設間で大きなばらつきが見られた。

全身麻酔に硬膜外麻酔併用が占める割合(N=129,417)

分類名	対象	パーセンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
麻酔	全身麻酔に硬膜外麻酔併用が占める割合	28%	18%	0%	100%	0%	3%	14%	29%	41%	50%	58%



全医療機関(243施設)

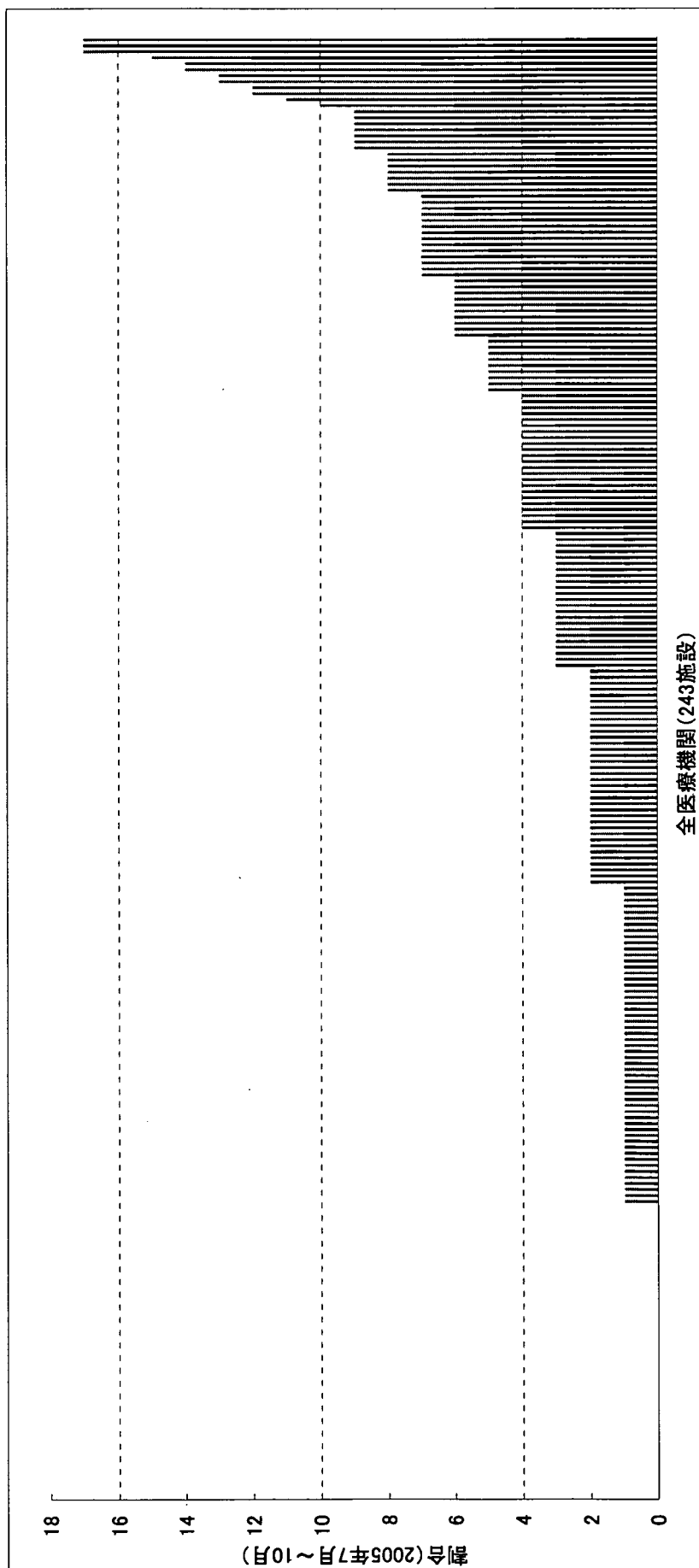
【図の説明】

■ : 全身麻酔に硬膜外麻酔併用が占める割合

【コメント】・硬膜外麻酔併用が占める割合は、施設間ではばらつきが見られた。

### 全MDCにおける肺塞栓症発生件数

分類名	対象	パーセンタイル											
		全症例数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
肺塞栓	肺塞栓症件数(DPC非コーディング件数)	325	1	2	0	12	0	0	0	1	2	3	5
	肺塞栓症発生件数(DPCコーディング件数)	448	2	2	0	17	0	0	1	3	5	6	



全医療機関 (243施設)

【図の説明】

■ : 肺塞栓症 [DPCコード: 050190]

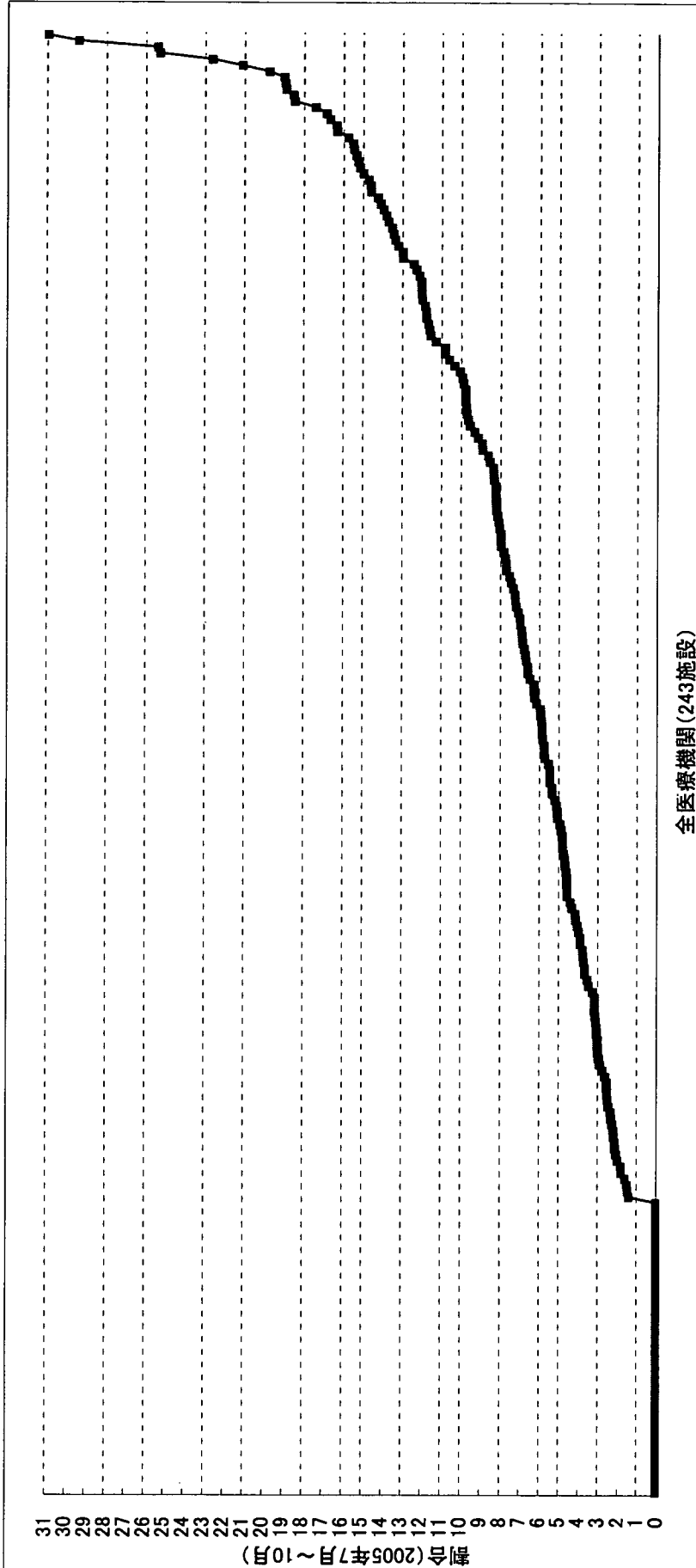
■ : 肺塞栓症 [DPCコード: 050190以外でかつICD-10: I26.0またはI26.9]

【コメント】 243施設中194施設(全体の80%)において1件以上の肺塞栓症例があった。全肺塞栓症例のうちDPC分類の肺塞栓症(050190)にコーディングされていたのは58%であり、残りの42%は、050190にコーディングされていないもの、主傷病名・医療資源を最も投入した傷病名・医療資源を2番目に投入した傷病名、入院後発症疾患1～4のいずれかにI26がコーディングされていた症例である。



全MDCにおける肺塞栓症発生率(10万患者・日当たり)(N = 656,142)

分類名	解析内容	パーセンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
肺塞栓	10万患者・日当たり肺塞栓症発生率	6.7	5.9	0.0	31.0	0.0	0.0	2.2	5.5	9.8	14.7	17.3



【図の説明】

—■—: 肺塞栓症発生率(10万患者・日当たり)

【コメント】10万患者・日当たりの発生率を施設別に算出したところ、中央値で5.5件/10万患者・日、最大で31.0件/10万患者・日の発生率であった。

# IV 診断群分類毎の基本指標

# 基本指標の算出方法

## 【基本指標の説明】

基本指標		説明
D P C 特定機能病院 試験的適用病院	診断群分類点数表【平成16年版】対応コード	診断群分類点数表における16桁番号との対応コードを示す。
	診断群分類番号(10桁)	診断群分類番号の上位10桁を示す。
	傷病名	診断群分類点数表における傷病名。
	手術名	診断群分類点数表における手術名。
	全施設症例数	本解析における該当する診断群分類番号(10桁)を持つ症例の総入院件数(特定機能病院およびその他の参加病院)。
	件数1	該当する診断群分類番号(10桁)を持つ症例の総入院件数(ただし、包括評価対象の診断群分類番号がつく症例に限る)。同一患者による複数入院を含む。
	件数2	該当する診断群分類番号(10桁)を持つ症例の総入院件数の内、「平均在院日数」「包括評価総点数」「出来高換算総点数」の全てが入力されている件数。
	特定入院期間超過件数と割合[%]	特定入院期間を超過した件数を診断群分類16桁毎に数え、10桁分類毎に集約して示した。
	平均在院日数	「件数2」に基づいて算出された在院日数の平均値。
	包括評価：包括部分点数[千点]	「件数2」に基づいて算出された包括評価における包括部分の平均値。
	包括評価：出来高部分点数[千点]	「件数2」に基づいて算出された包括評価における出来高部分の平均値。
	包括評価：総点数[千点]	「件数2」に基づいて算出された包括評価における包括部分と出来高部分の平均値の合計。
	出来高換算総点数[千点]	「件数2」に基づいて算出された出来高制度における総点数に換算した場合の平均値。
調査協力病院	件数3	該当する診断群分類番号(10桁)を持つ症例の総入院件数(ただし、包括評価対象の診断群分類番号がつく症例に限る)。同一患者による複数入院を含む。
	特定入院期間超過件数と割合[%]	特定入院期間を超過した件数を診断群分類16桁毎に数え、10桁分類毎に集約して示した。
	平均在院日数	「件数3」に基づいて算出された在院日数の平均値。
	出来高制度総点数[千点]	「件数3」に基づいて算出された出来高制度における総点数の平均値。

## 【外れ値の説明】

当解析では、特定機能病院とその他の参加病院とのデータを合わせたものについて、各診断群分類番号(10桁)における入院件数の両側5%(97.5パーセンタイル以上または2.5パーセンタイル未満)を外れ値とした。平均在院日数と診療報酬点数(特定機能病院・DPC試験的適用病院)については「出来高換算総点数」、DPC調査協力病院においては「出来高換算総点数」のそれぞれにおける外れ値の症例を除いた場合の算出結果を丸括弧( )内に示した。

# 特定機能病院(41施設)

診断群分類 点数表 [平成16年度] 対応コード	診断群分類 番号(10桁)	傷病名	手術名	全施設 症例数	特定機能病院(41施設)							出来高換算(千円)
					件数1	件数2	特定入院 期間超件数 と割合[%]	平均 在院日数 (inpatient)	包括評価(千円)		総点数 (外れ値除く場合)	
									包括部分 点数 (外れ値除く場合)	出来高部分 点数 (外れ値除く場合)		
1	0100101xxx	脳腫瘍(検査入院)		294	151	150	10 [6.6%]	6.2 (6)	23.5 (23.5)	2.5 (2)	26 (25.5)	23.4 (22.9)
2~5	0100103099	脳腫瘍(15歳以上)	なし	2325	775	773	77 [9.9%]	20.2 (18)	53.1 (50.8)	24.9 (24.6)	78 (75.4)	76 (71.3)
6	0100103097	脳腫瘍(15歳以上)	その他の手術あり	151	65	64	7 [10.8%]	41.1 (38.3)	109.5 (111.6)	47.2 (48.1)	156.7 (159.8)	163.8 (160.4)
7	0100103012	脳腫瘍(15歳以上)	脊髄腫瘍摘出術	70	49	49	4 [8.2%]	34.8 (32.3)	82.1 (80.8)	88.2 (86.5)	170.3 (167.3)	166.3 (160.3)
8	0100103003	脳腫瘍(15歳以上)	顔面神経麻痺形成手術等	20	8	8	1 [12.5%]	48.8 (32.7)	122 (100.1)	55.3 (52.1)	177.2 (152.2)	181.3 (135.2)
9	0100103002	脳腫瘍(15歳以上)	定位脳手術	46	33	26	2 [6.1%]	53.2 (54.8)	126.5 (126.5)	71.7 (71.7)	198.2 (198.2)	208.4 (213.7)
10~13	0100103001	脳腫瘍(15歳以上)	頭蓋内腫瘍摘出術等	1271	650	647	44 [6.8%]	41.7 (39.7)	109.9 (107.6)	163.4 (161.6)	273.3 (269.2)	270.8 (261.6)
14~15	0100103199	脳腫瘍(15歳未満)	なし	119	94	94	11 [11.7%]	19.1 (17.5)	53.9 (52.7)	12.2 (11.9)	66.1 (64.6)	53.9 (50.8)
16~17	0100103197	脳腫瘍(15歳未満)	あり	92	69	68	7 [10.1%]	42.6 (42.6)	122 (123.8)	115.5 (116.5)	237.5 (240.3)	225 (223)
18	0100201xxx	<も腹下出血、破裂脳動脈瘤(検査入院)	なし	81	31	31	2 [6.5%]	3.6 (2.8)	16.3 (15.9)	2.4 (2.4)	18.7 (18.3)	14.9 (13.3)
19~20	0100203099	<も腹下出血、破裂脳動脈瘤(JCS30未満)	なし	233	51	48	3 [5.9%]	16.9 (15.2)	58 (54.6)	22.7 (22.7)	80.7 (77.3)	77.6 (73.5)
21	0100203002	<も腹下出血、破裂脳動脈瘤(JCS30未満)	脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)等	624	176	173	18 [10.2%]	41.8 (39.9)	162.3 (160.2)	208.2 (204.3)	370.5 (364.5)	365.3 (352.4)
22	0100203001	<も腹下出血、破裂脳動脈瘤(JCS30未満)	脳血管内手術	135	66	65	8 [12.1%]	35.3 (33.4)	134.3 (136.1)	258.4 (260.6)	392.7 (396.7)	390.3 (394.3)
23	0100203199	<も腹下出血、破裂脳動脈瘤(JCS30以上)	なし	203	58	50	5 [8.6%]	11.1 (7.4)	35.2 (34.6)	31.8 (32.4)	67 (67)	71.2 (63.5)
24	0100203102	<も腹下出血、破裂脳動脈瘤(JCS30以上)	脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)等	238	71	67	7 [9.9%]	53.5 (54.2)	234 (228.7)	274.6 (268.4)	508.6 (497.2)	485.1 (473.8)
25	0100203101	<も腹下出血、破裂脳動脈瘤(JCS30以上)	脳血管内手術	86	47	45	1 [2.1%]	48 (49)	228.5 (224.9)	292.7 (287.5)	521.2 (512.4)	503.2 (482)
26	0100301xxx	未破裂脳動脈瘤(検査入院)		869	335	334	47 [14%]	3.9 (3.5)	16 (15.9)	2.2 (2.2)	18.2 (18.1)	17.4 (16.1)

注: 平均在院日数と各診療報酬点数数の下段にある丸括弧( )内は、外れ値を除いた場合の値を示す。詳細は、1頁参照。

診断群分類 点数表 [平成16年度] 対応コード	診断群分類 番号(10桁)	傷病名	手術名	全施設 症例数	特定機能病院(41施設)							
					件数1	件数2	特定入院 期間超件数 と割合[%]	平均 在院日数 (外れ値を除く)	包括評価(千点)		出来高換算(千点)	
									包括部分点数 (外れ値を除く)	出来高部分 点数 (外れ値を除く)		包括部分点数 (外れ値を除く)
27~28	0100303x99	未破裂脳動脈瘤	なし	191	55	55	7 [12.7%]	10.9 (9.5)	33.3 (32.6)	16.6 (4.8)	49.9 (37.4)	51.6 (39.2)
29~30	0100303x02	未破裂脳動脈瘤	脳動脈瘤頸部クリッピング等	576	174	172	10 [5.7%]	21 (20)	61.6 (59.8)	128.6 (126.4)	190.2 (186.2)	185.8 (179)
31	0100303x01	未破裂脳動脈瘤	脳血管内手術	228	126	121	9 [7.1%]	12.8 (11.3)	31.5 (32.1)	195.7 (190.4)	227.3 (222.5)	238.8 (230.8)
32	0100401xxx	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(検査入院)		257	120	120	10 [8.3%]	4.4 (4.2)	18.3 (18.3)	2.5 (2)	20.8 (20.4)	18.9 (18.5)
33~36	0100403099	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(JCS30未満)	なし	2374	501	498	37 [7.4%]	22.5 (20.3)	60.6 (59)	22.4 (21.2)	83 (80.2)	80 (74.2)
37~38	0100403097	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(JCS30未満)	その他の手術あり	275	88	87	8 [9.1%]	35.1 (33.9)	86.6 (83.8)	160.7 (119.7)	247.4 (203.5)	268.7 (221.2)
39	0100403004	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(JCS30未満)	定位脳手術	83	13	13	1 [7.7%]	30.8 (30.8)	91.5 (91.5)	54.9 (54.9)	146.4 (146.4)	146.4 (146.4)
40	0100403003	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(JCS30未満)	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの	195	45	44	4 [8.9%]	42.7 (40)	125.6 (124.8)	152.3 (150.3)	277.9 (275.1)	279.4 (269.6)
41~42	0100403001	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(JCS30未満)	脳血管内手術+脳動脈瘤摘出術等	81	43	43	2 [4.7%]	36.9 (34.3)	107.3 (101.2)	198.9 (197.3)	306.2 (298.5)	306.7 (287.3)
43	0100403199	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(JCS30以上)	なし	492	116	101	7 [6%]	16.1 (14.6)	58.2 (57.1)	32.7 (32.1)	90.9 (89.2)	81.5 (79.3)
44	0100403197	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(JCS30以上)	その他の手術あり	113	31	30	6 [19.4%]	52.7 (49.4)	156.6 (155.4)	89.8 (89.8)	246.3 (245.2)	253.3 (249.4)
45	0100403105	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(JCS30以上)	穿頭術後脳室ドレナージ	93	36	36	5 [13.9%]	39.4 (37.2)	135.8 (130.1)	85.2 (82.5)	220.9 (212.6)	208.5 (198.4)
46	0100403103	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)(JCS30以上)	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの	177	53	52	5 [9.4%]	44.5 (45.3)	155.3 (151.2)	172.8 (165.8)	328.1 (317)	318.8 (306.7)
47	0100503x99	非外傷性硬膜下血腫	なし	126	29	28	1 [3.4%]	7.4 (7.4)	23.1 (24.6)	3.7 (4)	26.8 (28.6)	24.8 (26.3)
48~49	0100503x02	非外傷性硬膜下血腫	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	1286	336	335	17 [5.1%]	11.2 (10.9)	31.6 (31)	22.2 (21.4)	53.8 (52.5)	51.9 (49.8)
50	0100503x01	非外傷性硬膜下血腫	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの	90	11	10	4 [36.4%]	29.8 (24.8)	70.9 (65.3)	59.9 (61.7)	130.8 (127)	140.9 (128.9)
51	0100601xxx	脳梗塞(検査入院)		1545	539	532	55 [10.2%]	7.9 (7.4)	30.1 (30)	2.5 (2.5)	32.6 (32.5)	30.5 (29.7)

注: 平均在院日数と各診療報酬点数の下段にある丸括弧( )内は、外れ値を除いた場合の値を示す。詳細は、1頁参照。

診断群分類 点数表 [平成16年版] 対応コード	診断群分類 番号(10桁)	傷病名	手術名	全施設 症例数	特定機能病院(41施設)							
					件数1	件数2	特定入院 期間超件数 と割合[%]	平均 在院日数 (円高未満)	包括評価(千円)		出来高換算(千円)	
									包括部分 点数 (外れ値除く場合)	包括部分 点数 (外れ値除く場合)		総点数 (外れ値除く場合)
52~55	0100603099	脳梗塞(JCS30未満)	なし	12574	2227	396	212 [9.5%]	22.1 (20.7)	64.5 (56)	12.7 (8.7)	77.2 (64.6)	79.3 (74.3)
56~58	0100603097	脳梗塞(JCS30未満)	その他の手術あり	651	122	114	13 [10.7%]	48.5 (46.2)	126.2 (121.7)	56 (52.7)	182.2 (174.4)	200.5 (180.6)
59	0100603004	脳梗塞(JCS30未満)	脳血管内手術等	142	43	42	2 [4.7%]	38.3 (36.6)	119 (124.3)	109.2 (110.9)	228.3 (235.3)	229.4 (231)
60~61	0100603003	脳梗塞(JCS30未満)	動脈血栓内膜摘出術	202	38	38	0 [0%]	29.4 (29.4)	102.6 (100.2)	53.5 (53.2)	156.1 (153.4)	139 (135)
62	0100603002	脳梗塞(JCS30未満)	動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	213	98	97	10 [10.2%]	24.9 (24.6)	71.3 (71.3)	84.7 (84.8)	156.1 (156.1)	154.9 (152.8)
63	0100603001	脳梗塞(JCS30未満)	経皮的脳血管形成術	238	113	113	9 [8%]	18.6 (16.2)	60.5 (59.5)	124.3 (124.8)	184.8 (184.3)	183.1 (180.5)
64~67	0100603199	脳梗塞(JCS30以上)	なし	551	94	88	13 [13.8%]	35.5 (31.7)	126.4 (120.8)	29.4 (27.2)	155.8 (148)	132.4 (124.1)
68	0100603197	脳梗塞(JCS30以上)	その他の手術あり	131	30	17	4 [13.3%]	56.4 (55.2)	237.1 (227.1)	55.5 (55.4)	292.6 (282.5)	248.1 (242.7)
69~72	0100803099	脳脊髄の感染を伴う炎症(6歳以上)	なし	1070	275	267	32 [11.6%]	22.5 (20.1)	62.6 (61.6)	6 (6)	68.6 (67.6)	70.9 (68.4)
73	0100803097	脳脊髄の感染を伴う炎症(6歳以上)	その他の手術あり	79	35	35	2 [5.7%]	51.1 (49.3)	146.1 (146.1)	59.2 (59.2)	205.3 (205.3)	228.1 (228.1)
74	0100803003	脳脊髄の感染を伴う炎症(6歳以上)	脳腫瘍摘除術等	39	15	15	7 [46.7%]	69.9 (69.9)	180.9 (180.9)	65 (65)	245.8 (245.8)	257.5 (257.5)
75	01008031xx	脳脊髄の感染を伴う炎症(6歳未満)		364	66	66	5 [7.6%]	11 (9.5)	27.3 (27.8)	7.5 (7)	34.9 (34.8)	39.2 (37.7)
76	0100863xxx	プリオン病		55	29	29	1 [3.4%]	26.2 (22.3)	74.2 (66.9)	15.2 (13)	89.4 (80)	72.5 (65.3)
77	0100901xxx	多発性硬化症(検査入院)		43	24	24	1 [4.2%]	10.8 (10.8)	37.3 (37.3)	2.9 (2.9)	40.2 (40.2)	35.1 (35.1)
78~83	0100903xxx	多発性硬化症		510	273	268	26 [9.5%]	24 (23)	65.3 (64.3)	11.8 (10.9)	77 (75.2)	71.4 (68.3)
84	0101003xxx	脱髄性疾患(その他)		57	21	12	1 [4.8%]	33.6 (31.1)	38.1 (41.2)	3.4 (3.7)	41.5 (44.9)	99 (103.7)
85~87	0101103xxx	免疫介在性・炎症性ニューロパチー(検査入院を除く。)		483	214	214	26 [12.1%]	27.6 (25.9)	180.3 (176)	8.9 (8)	189.2 (184.1)	170.6 (157.4)

注: 平均在院日数と各診療報酬点数数の下段にある丸括弧( )内は、外れ値を除いた場合の値を示す。詳細は、1頁参照。

診断群分類 点数表 [平成16年度] 対応コード	診断群分類 番号(10桁)	備病名	手術名	全施設 症例数	特定機能病院(41施設)							出来高換算(件数)	
					件数1	件数2	特定入院 期間超件数 と割合[%]	平均 在院日数 (外れ値を除く)	包括評価(件数)		包括評価(平均)		
									包括部分 点数 (外れ値を除く)	出来高部分 点数 (外れ値を除く)	総点数 (外れ値を除く)		総点数 (外れ値を除く)
88	0101111xxx	遺伝性ニューロパチー(検査入院)		36	21	21	0 [0%]	14.1 (13)	40.1 (38)	2.4 (2)	42.5 (40.1)	37.6 (34.9)	
89~90	0101113xxx	遺伝性ニューロパチー		280	124	123	10 [8.1%]	21.8 (19.3)	53.3 (53.1)	10.4 (7.7)	63.7 (60.7)	61.2 (57.9)	
91	0101203x99	特発性(単)ニューロパチー	なし	148	55	55	3 [5.5%]	9 (6.7)	17.9 (17.1)	3.2 (3.2)	21.1 (20.3)	25.4 (21.9)	
92	0101203x97	特発性(単)ニューロパチー	その他の手術あり	55	29	29	3 [10.3%]	11.4 (11.7)	28.1 (28.1)	23.5 (23.5)	51.6 (51.6)	49.3 (49.3)	
93	0101203x02	特発性(単)ニューロパチー	脳神経手術(開頭して行うもの)	49	18	18	2 [11.1%]	21.6 (18.9)	49.6 (49.4)	55.8 (51.3)	105.4 (100.7)	106.9 (100.2)	
94	0101301xxx	重症筋無力症、神経障害(その他)(検査入院)		29	17	17	1 [5.9%]	15.6 (10.9)	32 (30.2)	2 (1.9)	34 (32.1)	42 (31.6)	
95~96	0101303x99	重症筋無力症、神経障害(その他)	なし	203	126	108	11 [8.7%]	26.2 (24.9)	66.3 (64.7)	11.5 (9)	77.7 (73.7)	76.7 (67.3)	
97	0101303x01	重症筋無力症、神経障害(その他)	縦隔腫瘍、胸腺摘出術	53	36	23	2 [5.6%]	49.6 (49.6)	89.8 (89.8)	43.2 (43.2)	133.1 (133.1)	175.4 (178.9)	
98	0101401xxx	筋疾患(その他)(検査入院)		73	49	49	8 [16.3%]	12.4 (11.6)	28.3 (27.8)	3 (2.8)	31.3 (30.6)	40.4 (33.5)	
99~100	01014030xx	筋疾患(その他)(15歳以上)		195	75	65	4 [5.3%]	20.7 (17.1)	46.5 (45.9)	4.9 (4.5)	51.4 (50.4)	57.2 (46.4)	
101	0101501xxx	脳血管疾患(その他)(検査入院)		40	15	14	1 [6.7%]	7.5 (5.9)	24.9 (22.2)	2.1 (2)	26.9 (24.2)	25.5 (20.8)	
102	0101503x99	脳血管疾患(その他)	なし	80	17	12	2 [11.8%]	21.3 (22.6)	56.4 (51.2)	8 (4.3)	64.3 (55.5)	74.7 (65.9)	
103	0101503x02	脳血管疾患(その他)	脳血管内手術	30	19	19	0 [0%]	13.3 (13.3)	36.7 (36.7)	223.4 (223.4)	260.2 (260.2)	259 (259)	
104~105	0101553x99	脊髄性筋萎縮症および関連症候群	なし	403	191	190	16 [8.4%]	19.3 (18.3)	51.8 (51.3)	7.8 (7.8)	59.6 (59.1)	58 (54.6)	
106	0101553x97	脊髄性筋萎縮症および関連症候群	あり	79	34	32	1 [2.9%]	45.8 (45.8)	118.2 (118.2)	33.6 (33.6)	151.7 (151.7)	161.8 (145.3)	
107	0101601xxx	パーキンソン病(検査入院)		95	44	44	9 [20.5%]	23.2 (21)	55.8 (55.3)	7 (6.9)	62.8 (62.2)	67.4 (62.6)	
108~111	0101603x99	パーキンソン病	なし	1134	464	463	25 [5.4%]	23.5 (22.9)	62.8 (62.6)	10.6 (10.5)	73.4 (73.1)	70 (67.9)	

注: 平均在院日数と各診療報酬点数数の下段にある丸括弧( )内は、外れ値を除いた場合の値を示す。詳細は、1頁参照。



診断群分類 点数表 【平成16年度】 対応コード	診断群分類 番号(10桁)	傷病名	手術名	全施設 症例数	特定機能病院(41施設)							
					件数1	件数2	特定入院 期間超件数 と割合[%]	平均 在院日数 (inpatient)	包括評価(千点)		出来高換算(千点)	
									包括部分点数 (外れ値除く場合)	総点数 (外れ値除く場合)		包括部分点数 (外れ値除く場合)
112	0101603x97	パーキンソン病	その他の手術あり	113	40	40	5 [12.5%]	59.3 (56.6)	145.7 (132.9)	35.9 (35.1)	181.5 (168.1)	184.4 (167.3)
113	0101603x01	パーキンソン病	定位脳手術等	38	30	21	3 [10%]	32.9 (31.7)	78.3 (78.3)	353.1 (353.1)	431.4 (431.4)	431.3 (426.2)
114	0101701xxx	基底核等の変性疾患(検査入院)		33	18	18	0 [0%]	16.2 (16.2)	49.7 (49.7)	6.6 (6.6)	56.3 (56.3)	50.1 (50.1)
115~117	0101703x99	基底核等の変性疾患	なし	216	106	105	9 [8.5%]	24.1 (23.3)	66.4 (67.3)	10.4 (10.1)	76.8 (77.4)	75.3 (72)
118	0101803x99	不随意運動	なし	93	40	14	1 [2.5%]	8.5 (8.5)	32.6 (34.8)	1.4 (1.5)	34 (36.3)	27 (27.6)
119	0101903xxx	遺伝性運動失調症(検査入院を除く。)		29	13	10	0 [0%]	22.8 (22.8)	64.7 (64.7)	13.1 (13.1)	77.8 (77.8)	69.7 (69.7)
120	0102001xxx	水頭症(検査入院)		103	33	33	4 [12.1%]	6.8 (5.9)	20.1 (18.6)	1.3 (1.2)	21.4 (19.8)	20.4 (17.5)
121	0102003x99	水頭症	なし	137	48	47	7 [14.6%]	14.9 (13.2)	32.2 (32.2)	4 (3.1)	36.3 (35.3)	41.2 (37.8)
122~123	0102003x02	水頭症	水頭症手術 シヤント手術	285	87	87	4 [4.8%]	28.7 (28.5)	67.4 (68.2)	71.7 (70.9)	139.1 (139.1)	138.3 (137.9)
124	0102003x01	水頭症	水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術 によるもの)	19	14	14	0 [0%]	20.6 (20.6)	57.3 (53.3)	54.7 (49.6)	112 (102.8)	105 (96.7)
125	0102101xxx	アルツハイマー病(検査入院)		40	9	9	0 [0%]	10.8 (9.1)	34.5 (29.8)	2.1 (1.8)	36.6 (31.7)	34.8 (29.7)
126	0102103xxx	アルツハイマー病		108	32	30	0 [0%]	17 (14.6)	43.4 (43.4)	3.3 (3.3)	46.6 (46.6)	49.3 (50.6)
127	0102201xxx	痴呆性疾患(アルツハイマーを除く。)(検査 入院)		58	26	26	1 [3.8%]	13.2 (13.2)	35.5 (35.5)	5.2 (5.2)	40.7 (40.7)	39.5 (39.5)
128~131	0102203xxx	痴呆性疾患(アルツハイマーを除く。)		491	165	162	23 [13.9%]	26.9 (22.5)	67.1 (62.7)	11.6 (10.5)	78.7 (73.2)	83 (71.3)
132	0102301xxx	てんかん(検査入院)		277	127	127	21 [16.5%]	10.3 (8.6)	23 (22.5)	2.2 (2.1)	25.2 (24.7)	29.5 (26.9)
133~136	0102303099	てんかん(1歳以上)	なし	2670	633	628	56 [8.8%]	13.1 (10.7)	34.6 (31.3)	7.1 (6.1)	41.7 (37.4)	40.3 (35.3)
137	0102303001	てんかん(1歳以上)	定位脳手術等	52	34	34	5 [14.7%]	40 (38.1)	82.9 (84.3)	154.5 (158.8)	237.4 (243.1)	247.1 (246.7)

注:平均在院日数と各診療報酬点数数の下段にある丸括弧( )内は、外れ値を除いた場合の値を示す。詳細は、1頁参照。

診断群分類 点数表 [平成16年度] 対応コード	診断群分類 番号(10桁)	傷病名	手術名	全施設 症例数	特定機能病院(41施設)							出来高換算(千点) 総点数 (外れ値除く場合)
					件数1	件数2	特定入院 期間超件数 と割合[%]	平均 在院日数 (外れ値除く場合)	包括評価(千点)		総点数 (外れ値除く場合)	
									包括部分点数 (外れ値除く場合)	出来高部分 点数 (外れ値除く場合)		
138	01023031xx	てんかん(1歳未満)		69	19	19	0 [0%]	18.4 (18.4)	46.8 (49)	9.7 (10.2)	56.5 (59.3)	52.8 (55.4)
139	0102403xxx	片頭痛、頭痛症候群(その他)(検査入院を 除く。)		299	46	46	4 [8.7%]	8.1 (6.8)	21.2 (20)	1.5 (1.3)	22.6 (21.3)	23.7 (21)
140	0102803xxx	ジストニー、筋無力症		25	18	12	1 [5.6%]	22.6 (20.1)	27.8 (29.7)	2.7 (2.9)	30.5 (32.6)	59.8 (54.1)
141	0102901xxx	自律神経系の障害(検査入院)		20	8	7	3 [37.5%]	12 (9)	26.5 (26)	1.3 (1.1)	27.8 (27.2)	39.5 (32.1)
142	0102903xxx	自律神経系の障害		116	33	33	4 [12.1%]	12.1 (11)	30.2 (30.2)	7.8 (7.8)	38 (38)	35.4 (35.4)
143	0103001xxx	睡眠障害(検査入院)		172	93	93	2 [2.2%]	2.6 (2.3)	9.1 (8.7)	0.2 (0.1)	9.3 (8.8)	9.9 (9.2)
144	0103003xxx	睡眠障害		56	18	18	0 [0%]	10.7 (10.7)	27 (27)	1.7 (1.7)	28.7 (28.7)	28.1 (28.1)
145	0103101xxx	脳の障害(その他)(検査入院)		63	28	28	1 [3.6%]	4.6 (4.6)	15.2 (15.2)	0.9 (0.9)	16.1 (16.1)	17 (17)
146~147	0103103x99	脳の障害(その他)	なし	383	139	138	16 [11.5%]	15.9 (13.2)	43.4 (42.6)	17.7 (17.6)	61.1 (60.2)	62.5 (56.3)
148~149	0103103x97	脳の障害(その他)	その他の手術あり	160	88	88	4 [4.5%]	19.4 (19.6)	60.1 (54.2)	37.4 (36.3)	97.5 (90.5)	99.3 (91.7)
150	0103103x96	脳の障害(その他)	関連手術あり	25	11	11	0 [0%]	28.5 (24.9)	79.9 (79.9)	74.2 (74.2)	154.1 (154.1)	146.2 (146.2)
151	0200103x97	眼瞼・結膜の悪性腫瘍	その他の手術あり	7	5	5	0 [0%]	10 (5)	22 (15.8)	13.6 (8.9)	35.6 (24.7)	35.4 (19.9)
152	0200103x02	眼瞼・結膜の悪性腫瘍	皮膚悪性腫瘍切除術	38	16	16	1 [6.3%]	13.7 (13.7)	32.6 (32.6)	24.2 (24.2)	56.8 (56.8)	54.8 (54.8)
153	0200103x01	眼瞼・結膜の悪性腫瘍	眼瞼結膜悪性腫瘍手術	19	11	11	0 [0%]	10.2 (8.6)	26.4 (23)	15.9 (14.4)	42.4 (37.4)	40.3 (35.4)
154	0200403x99	網膜芽細胞腫	なし	9	9	9	0 [0%]	2.6 (2.1)	8.5 (8)	1 (1.1)	9.5 (9)	9.5 (8.2)
155	0200603x97	眼の良性腫瘍	あり	34	15	15	1 [6.7%]	5.3 (4.6)	11.8 (10.8)	10.5 (9.1)	22.3 (19.9)	22.8 (19.6)
156	0200703x97	結膜・角膜腫瘍	あり	32	21	21	1 [4.8%]	7.1 (6.8)	16.9 (16.9)	18.8 (18.8)	35.7 (35.7)	33.9 (33.9)

注: 平均在院日数と各診療報酬点数数の下段にある丸括弧( )内は、外れ値を除いた場合の値を示す。詳細は、1頁参照。

診断群分類 点数表 【平成16年版】 対応コード	診断群分類 番号(10桁)	傷病名	手術名	全施設 症例数	特定機能病院(41施設)							
					件数1	件数2	特定入院 期間超件数 と割合[%]	平均 在院日数 (外れ値を除く)	包括評価(千円)		出来高換算(千円)	
									包括部分 点数 (外れ値を除く)	包括部分 点数 (外れ値を除く)	総点数 (外れ値を除く)	総点数 (外れ値を除く)
157	0200803x96	眼窩腫瘍	関連手術あり	15	10	10	0 [0%]	7.5 (6.4)	18.6 (16.2)	11.7 (11.7)	30.4 (28)	30.3 (27)
158	0200803x01	眼窩腫瘍	眼窩内腫瘍摘出術(深在性)	11	9	9	0 [0%]	15.7 (13.1)	36.3 (31.5)	39.5 (41.4)	75.8 (72.9)	76.5 (72)
159	0201103x99	白内障、水晶体の疾患	なし	185	55	55	0 [0%]	2.8 (2.8)	7.7 (7.7)	1.7 (1.7)	9.3 (9.3)	8.3 (8.3)
160	0201103x97	白内障、水晶体の疾患	その他の手術あり	55	26	26	0 [0%]	8.7 (8)	20.6 (19.4)	20.2 (19)	40.8 (38.5)	39.8 (37.4)
161~163	0201103x03	白内障、水晶体の疾患	眼内レンズ挿入術	755	156	154	6 [3.8%]	7.5 (6.5)	17.3 (16.5)	15.5 (15)	32.8 (31.6)	32.1 (30.3)
164~165	0201103x02	白内障、水晶体の疾患	白内障手術	451	88	83	6 [6.8%]	9.6 (8.4)	20.8 (20.1)	18.1 (17.4)	38.9 (37.4)	40.1 (37.5)
166~171	0201103x01	白内障、水晶体の疾患	白内障手術+眼内レンズ挿入術	17746	5016	5014	207 [4.1%]	6.6 (6)	15.9 (15.1)	21.1 (20.6)	37 (35.7)	35.9 (34.2)
172	0201203x99	急性前部ぶどう膜炎	なし	78	50	50	5 [10%]	14.3 (13.3)	33.1 (32.9)	1.8 (1.8)	35 (34.7)	37.4 (35.7)
173	0201303x99	原田病	なし	88	47	46	4 [8.5%]	20.4 (19.1)	47.8 (47.8)	2.1 (2.1)	49.9 (49.9)	49.3 (47.1)
174	0201503x99	斜視(外傷性・癒着性を除く。)	なし	149	67	67	7 [10.4%]	12 (11.7)	28.2 (28.5)	3.9 (4)	32.1 (32.5)	34.1 (33.7)
175	0201503x06	斜視(外傷性・癒着性を除く。)	斜視手術前転法	37	24	24	0 [0%]	3.8 (3.8)	8.7 (8.7)	9.5 (9.5)	18.2 (18.2)	17.3 (17.3)
176~177	0201503x05	斜視(外傷性・癒着性を除く。)	斜視手術後転法	244	180	180	6 [3.3%]	3.9 (3.9)	8.9 (8.9)	15.4 (15.6)	24.3 (24.5)	23.6 (23.7)
178~179	0201503x04	斜視(外傷性・癒着性を除く。)	斜視手術前転法及び後転法の併施	351	241	241	16 [6.6%]	4.2 (4)	9.4 (9.3)	16.3 (16.3)	25.6 (25.6)	25.1 (24.9)
180	0201503x03	斜視(外傷性・癒着性を除く。)	斜視手術斜筋手術	71	54	54	2 [3.7%]	4.4 (4.3)	9.9 (10)	17.8 (18)	27.8 (28.1)	27.1 (27.4)
181	0201503x02	斜視(外傷性・癒着性を除く。)	斜視手術直筋の前後転法及び斜筋手術の併施	74	50	50	3 [6%]	4.2 (4.2)	9.3 (9.3)	21.6 (21.3)	30.9 (30.5)	30.5 (30.2)
182	0201603x97	非裂孔原性網膜剥離	その他の手術あり	46	17	16	0 [0%]	8.8 (9.3)	21.5 (22.8)	12.9 (13.6)	34.4 (36.4)	31.5 (33)
183~184	0201603x03	非裂孔原性網膜剥離	増殖性硝子体網膜症手術	204	65	65	5 [7.7%]	20 (18.6)	44.6 (44.3)	54.1 (52.7)	98.7 (97)	93.9 (90)

注: 平均在院日数と各診療報酬点数数の下段にある丸括弧( )内は、外れ値を除いた場合の値を示す。詳細は、1頁参照。

診断群分類 点数表 [平成16年度] 対応コード	診断群分類 番号(10桁)	病名	手術名	全施設 症例数	件数1	件数2	特定入院 期間超件数 と割合[%]	平均 在院日数 (外れ値を除く)	包括評価面(千円)			出来高換算(千円)
									包括部分 点数	包括部分 点数	包括部分 点数	
									包括部分 点数 (外れ値を除く)	包括部分 点数 (外れ値を除く)	包括部分 点数 (外れ値を除く)	
185~186	0201803x02	非裂孔原性網膜剥離	硝子体茎頭鏡下離断術	263	168	165	11 [6.5%]	17 (16.4)	36.9 (36.5)	34.7 (33.7)	71.6 (70.2)	71 (69.1)
187	0201803x01	非裂孔原性網膜剥離	網膜復位術	323	166	156	6 [3.6%]	12.8 (12.2)	28.9 (29.2)	28.5 (28.1)	57.4 (57.3)	58.3 (56.8)
188	0201703x99	裂孔原性網膜剥離	なし	27	14	14	0 [0%]	5.6 (5.6)	13.7 (13.7)	1.3 (1.3)	15 (15)	13.6 (13.6)
189	0201703x97	裂孔原性網膜剥離	その他の手術あり	47	32	32	1 [3.1%]	10.8 (11.1)	25.2 (24.5)	11.3 (10.1)	36.5 (34.6)	33.4 (31.1)
190	0201703x04	裂孔原性網膜剥離	網膜光凝固術等	49	37	37	5 [13.5%]	12.1 (11.3)	25.3 (25.2)	20.4 (19.4)	45.7 (44.6)	44.4 (42.8)
191~192	0201703x03	裂孔原性網膜剥離	増殖性硝子体網膜症手術	255	164	164	8 [4.9%]	17.8 (17.2)	38.6 (38.9)	50.1 (49.4)	88.7 (88.4)	89.3 (86.5)
193~195	0201703x02	裂孔原性網膜剥離	硝子体茎頭鏡下離断術	688	455	455	30 [6.6%]	17.8 (17.3)	38.8 (39.1)	35.1 (34.7)	73.9 (73.7)	72.7 (71.9)
196~199	0201703x01	裂孔原性網膜剥離	網膜復位術	959	666	666	32 [4.8%]	13.4 (12.7)	30.9 (30.6)	31.4 (30.7)	62.3 (61.3)	61.1 (59.5)
200	0201803x99	糖尿病性増殖性網膜症	なし	33	22	21	2 [9.1%]	8.5 (8.5)	20.4 (20.4)	1.3 (1.3)	21.6 (21.6)	21.1 (21.1)
201	0201803x97	糖尿病性増殖性網膜症	その他の手術あり	77	37	37	2 [5.4%]	16.5 (16.5)	34.8 (34.8)	18.2 (18.2)	53 (53)	52.7 (52.7)
202~204	0201803x02	糖尿病性増殖性網膜症	硝子体茎頭鏡下離断術	680	409	409	17 [4.2%]	15.7 (14.9)	36.6 (36.1)	36.6 (36.2)	73.3 (72.3)	71.2 (69.2)
205~206	0201803x01	糖尿病性増殖性網膜症	増殖性硝子体網膜症手術	687	413	409	31 [7.5%]	19.5 (18)	43.9 (42.8)	59 (56.8)	103 (99.6)	101.9 (96)
207	0201903x97	未熟児網膜症	特定の手術あり	12	11	10	1 [9.1%]	18.2 (18.2)	34 (34)	78.2 (78.2)	112.2 (112.2)	122.5 (122.5)
208	0202003x99	黄斑、後極変性	なし	46	32	32	1 [3.1%]	3.7 (2.9)	9.9 (7.4)	1.8 (1.7)	11.8 (9.1)	10.7 (8.3)
209~210	0202003x97	黄斑、後極変性	その他の手術あり	38	26	25	0 [0%]	8.5 (7.6)	19.5 (17.9)	8.1 (6.8)	27.6 (24.8)	26.5 (23.5)
211~212	0202003x96	黄斑、後極変性	関連手術あり	1239	821	821	5 [0.6%]	5.7 (5.1)	14 (13.4)	38.6 (38.3)	52.6 (51.7)	50.3 (49.2)
213~214	0202003x02	黄斑、後極変性	硝子体茎頭鏡下離断術網膜付着組織を 含むもの	1004	656	656	27 [4.1%]	12.9 (12.5)	29.1 (29)	33.8 (33.3)	62.8 (62.4)	61.1 (59.9)

注: 平均在院日数と各診療報酬点数の下限にある丸括弧( )内は、外れ値を除いた場合の値を示す。詳細は、1頁参照。